

参 考

(官民連携新技術研究開発事業実施計画書の記入例)

別記様式第1号(第1関係)

平成〇〇年度官民連携新技術研究開発事業実施計画書(新技術研究開発)

番 号

平成 年 月 日

農林水産省農村振興局長 殿

新技術研究開発組合代表者

住所

氏名 代表組織の名称

代表者の役職・氏名

㊦

平成〇〇年度において、下記のとおり官民連携新技術研究開発事業(新技術研究開発)を実施したいので、官民連携新技術研究開発事業実施要綱(平成9年4月1日付け9構改D第164号農林水産事務次官依命通知)第4の2により、実施計画書を提出する。

記

1 研究開発概要

(1) 研究開発課題名

(記入例)

「〇〇における◎◎技術の開発」

※課題名を記載して下さい

(2) 事業目的

(記入例)

※目的の記載にあたっては、農業農村整備事業の現場における現状と課題、ニーズ、研究開発成果を活用する施設や対象者などをできる限り明確に定量的に記載して下さい。

(3) 事業の効果

(記入例)

※事業の効果の記載にあたっては、研究開発成果の農業農村整備事業へ普及可能性(現状の課題、当該技術のメリット、適用条件等についての考察など)、農業農村整備事業への実用化・事業化への発展可能性などを記載して下さい。

(4) 事業実施主体を構成する民間企業及び試験研究機関の名称及び研究員の氏名 (研究員の略歴を添付すること。)

(記入例)

1) 事業実施主体(新技術研究開発組合)を構成する民間企業の名称

①△△△株式会社

②株式会社□□□

※民間団体(セクターC)の名称を記載して下さい。

2) 試験研究機関の名称

①・・・研究所・・・部

②・・・大学・・・学部・・・科

※試験研究機関(セクターA、B)の名称を記載して下さい。

3) 研究員の氏名

①事業実施主体(新技術研究開発組合)を構成する民間企業における研究員

氏名	所属・役職
◎農林 太郎	△△△株式会社・・・部・・・長
官民 次郎	△△△株式会社・・・部・・・長
〇〇 〇〇	株式会社□□□・・・部・・・長
〇〇 〇〇	株式会社□□□・・・部・・・長
〇〇 〇〇	株式会社□□□・・・部・・・長

(注1) ◎は研究総括者

(注2) 研究員の略歴は別添のとおり

②試験研究機関における研究員

氏名	所属・役職
試験 一郎	・・・研究所・・・部・・・長
研究 二郎	・・・大学・・・部・・・学科教授

(注) 研究員の略歴は別添のとおり

2 事業の内容

(1) 研究開発の内容

(記入例)

1) △△△の開発

※研究開発の内容ごとに項目立てを行い、文章で具体的内容を記載。図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。また、開発する技術の新規性や既存技術に対する新技術の導入効果など定量的な効果の評価方法等について具体的に記載。

2) □□□の開発

※研究開発の内容ごとに項目立てを行い、文章で具体的内容を記載。図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。また、開発する技術の新規性や既存技術に対する新技術の導入効果など定量的な効果の評価方法等について具体的に記載。

3) 実証試験

※文章で具体的内容を記載。図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。また、開発する技術の新規性や既存技術に対する新技術の導入効果など定量的な効果の評価方法等について具体的に記載。

4) 機能監視（開発した技術について、実証試験後も継続して監視すること）

※実施する場合のみ記載して下さい。（機能監視とは、実証試験実施後に、開発した技術の状況を継続監視することをいう。）

5) 研究開発成果の活用

※研究開発成果（○○機器、△△手法及び□□マニュアルなど）を活用における有効性（コスト縮減等）、対象施設及び対象者などを具体的に記載補足して下さい。

（2）基礎となる試験研究等の概要及び研究開発における技術的問題点と対応策

（記入例）

1) 基礎となる試験研究の概要

※本技術開発以前の既往知見、試験研究結果、類似事例等を記載して下さい。

①△△△の研究

※基礎となる試験研究の概要ごとに項目立てを行い、文章で内容の記載して下さい。必要に応じて、図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。

②□□□の技術

※基礎となる試験研究の概要ごとに項目立てを行い、文章で内容を記載して下さい。必要に応じて、図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。

2) 技術的問題点

※本技術開発以前の既往知見、類似事例等が抱える問題点を抽出して下さい。

①△△△の研究に対する問題点

※項目立てを行い、文章で技術的問題点を記載して下さい。必要に応じて、図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。

②□□□の技術に対する問題点

※項目立てを行い、文章で技術的問題点を記載して下さい。必要に応じて、図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。

3) 対応策

※上記2)の問題点に対して、本技術開発の中でどのように対応するか記述して下さい。

①△△△への対応策

※技術的問題点の項目ごとに、文章で対応策を記載して下さい。必要に応じて、図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。

②□□□への対応策

※技術的問題点の項目ごとに、文章で対応策を記載。図表や写真等で分かりやすくなるように補足して下さい。

(3) 試験研究機関と事業実施主体及び事業実施主体内の役割分担及び経費分担（試験研究機関が分担する研究に係る経費を除く。）

(記入例)

1) 本事業における試験研究機関と事業実施主体との役割分担

【役割分担表】

研究開発の項目	事業実施主体 (新技術研究開発組合)		試験研究機関	
	・・・(株)	(株)・・・	・・研究所	・・大学
△△△の開発	◎	○	○	—
□□□の開発	○	◎	○	○
実証試験	○	◎	—	○
機能監視 ※実施する場合のみ記載	○	◎	○	○

(注) ◎は主担当、○は担当

※本事業において、試験研究機関が事業実施主体に対して、どのような視点で助言・指導を行うか、文章等で記述して下さい。また、本事業応募までの打合せや相談内容について記述して下さい。

※これまで、試験研究機関と事業実施主体との連携実績（連携事業、共同調査、協力関係など）があれば、文章等で記述して下さい。

2) 経費分担

【経費分担表】

(単位：千円)

事業実施主体 (新技術研究開発組合)	平成○年度	平成△年度	平成□年度	合計	備考
△△△(株)	・・・円	・・・円	・・・円	・・・円	
(株)□□□	・・・円	・・・円	・・・円	・・・円	

※年度別の経費分担の金額を記載して下さい。(千円単位)

(4) 研究開発の年度計画（具体的な内容の別に年度計画を示すこと）

(記入例)

【年度計画表】

研究開発の項目	平成○年度		平成△年度		平成□年度	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期
△△△の研究開発		■				■
□□□の研究開発			■	■		■
実証試験				■	■	
機能監視 ※実施する場合のみ記載						

(注) ■は作業実施時期

(5) 実証試験計画（時期、場所、関係機関との調整状況等を記載すること）

(記入例)

1) 実証試験計画 ※必要な場合に記載して下さい。

①時期
平成・・・年・・・から平成・・・年・・・までを想定

②場所
・・・地区（・・・県）の・・・水路を想定

③関係機関との調整状況
・・・水路の施設管理者（・・・県）と打合せを実施し、○○、△△を調整（予定）
※現時点の関係機関との調整状況を記載や今後の予定などを記載して下さい。
平成・・・年・・・月頃に、・・・水路の施設管理者（・・・県）と打合せを実施し、○○、△△を調整
※調整未実施であれば、今後の調整予定を記載して下さい。

④その他、特記事項 ※必要な場合に記載して下さい。

2) 機能監視計画 ※必要な場合に記載

①時期
平成・・・年・・・から平成・・・年・・・までを想定

②関係機関との調整状況
・・・水路の施設管理者（・・・県）と打合せを実施し、○○、△△を調整（予定）
※現時点の関係機関との調整状況を記載や今後の予定などを記載して下さい。

③その他、特記事項 ※必要な場合に記載して下さい。

3 経費の配分

(記入例)		(単位：千円)					
区分		平成 ○年度	平成 △年度	平成 □年度	合計	備考	
(1) 研究開発費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
ア 研究員費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
イ 施設・備品費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
ウ 試験研究費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
(2) 実証試験費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
ア 実証試験工事費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
イ 機能監視費		・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
合 計	補助事業に要する経費	・・・円	・・・円	・・・円	・・・円		
	上記の 負担区 分	国庫補助金	・・・円	・・・円	・・・円	・・・円	
		自己資金	・・・円	・・・円	・・・円	・・・円	

※金額は千円単位で丸めてください。

4 事業完了予定年月日

(記入例)
平成・・・年・・・月・・・日